



## 「学校教育目標」

絆を深め、地域社会に  
貢献できる生徒の育成

- 自ら学ぶ ○思いやる
- 体を鍛える

文責 竹田 圭志

## 薬物乱用防止教室

「ほけんだより 12月号 (12/1 発行)」で既にお知らせしていますが、11月26日(木)の6校時に薬物乱用防止指導員の花田憲博さんを講師にお迎えして薬物乱用防止教室を実施しました。花田さんは、元警視庁薬物捜査官として30年近く活躍され、退職後は比企地区の中学校でスクールサポーター、また、保護司として青少年の健全育成に関わってこられました。現在は、厚生労働省の薬物乱用防止啓発訪問事業の指導員として関東各地で講演などの啓発活動に尽力されています。

花田さんのお話は、主に「薬物の危険性をしっかり知ろう」「自分も他人も掛け替えのない存在であることを意識していこう」の2点でした。

最近、薬物に対する危機意識が低下傾向にあり、ここ5年ほどで大麻使用による検挙者数が2倍以上に、しかも、10代の検挙者は7倍以上に急増しています(詳細は、当日生徒に配布されたリーフレットをご覧ください)。スマートフォンの普及によりSNS等を介した乱用拡大が最大の理由だそうです。また、初犯者の割合が75%を超えており、「一度くらいなら・・・」という安易な行動は禁物です。薬物の危険性、SNS等の危険性に対するしっかりとした知識を持つことが大切です。

様々なストレスなどで気持ちが折れてしまうとき、その弱みにつけ込む悪意あるインターネットサイトが数多くあります。皆さんのことを大切に思ってくれる人、幸せを願ってくれている人が、皆さんの周りにはたくさんいます。ぜひ、自分や他人の命や存在を大切にしてください。信頼できる大人と相談することも大切です。自分の弱い気持ちに負けないでください。

しっかりとした知識を持ち、毅然とした態度で断る勇気も必要です。また、自分を高める力、何かに打ち込むことも大切だとアドバイスいただきました。そして、日頃から一番近くで子供たちと接している家族の存在がとても大切です。



薬物捜査官時代のお話には、薬物が身近に迫っている恐怖を感じました。

## 修学旅行延期のお知らせ

2年生の保護者の皆様には別紙「修学旅行の延期について(お知らせ)」も配らせていただきました。

前号でお知らせした通り、2年生保護者対象の説明会(11/21)後に2月に実施予定の修学旅行を実施すべきかアンケート調査を実施しました。2割以上の保護者の皆様から「2月実施は心配(延期を希望)」という回答をいただきました。保護者の皆様のご意見を踏まえ、また、昨今の全国的な感染の急増、町内で10代感染者の確認、万が一の場合、3学年生徒への影響(受験で大切な時期と重なる)等を考慮して教職員で検討させていただきました。その上で、来年度に延期(時期や目的地について再検討)させていただく決断をさせていただきました。

修学旅行は、子供たちにとって貴重な体験ができる素晴らしい行事です。「安全・安心」を最優先に、確実な実施に向け検討して参ります。何卒、ご理解をお願い申し上げます。

11月27日(金)の生徒朝会で賞状授与  
アンサンブルコンテスト西部支部大会  
金賞 サクソフォン打楽器の5重奏  
吹奏楽部 部長 (2)



県大会に向け猛練習

## けやき学級で栽培した野菜です

けやき学級（特別支援学級）の2人が校長室に、「僕たちで育てた野菜です。食べてください。」と、立派なブロッコリーと大根を届けてくれました。



9月に藤野教諭、宇田川教諭、斉藤教諭と一緒に苗植え。

9月から「作業」という授業を中心に学校ファームで丹精込めて栽培してきた愛情たっぷりの野菜です。植物を育てる中で色々なことを学び吸収してくれたことでしょう。

我が家でサラダや煮物にして、2人の思いを感じながらおいしくいただきました。おいしかった！ ありがとうございます。



せっかくなので、野菜を持って記念撮影。ちゃんと、はだかではなく、袋に入れて持ってきてくれました。

## 小川高校で練習（バレーボール部）

11月7日(土)、本校バレーボール部が小川高校にお邪魔して、練習に参加させていただきました。高校生が使用するボールは中学生のボールよりも一回り大きくなります。中学生規格の小さいボールで練習したため、高校生にとっては、自分たちの練習というよりは、中学生のための特別な時間だったのではないのでしょうか。コロナ禍でなかなか高校との交流が進められない中、中高をつなぐ貴重な時間になったと思います。小川高校バレーボール部の皆さん、ありがとうございました。



高校生は、厳しい中にも優しさもありました。素晴らしい体験、素晴らしい勉強になりました。

## 掲示物を侮るなかれ

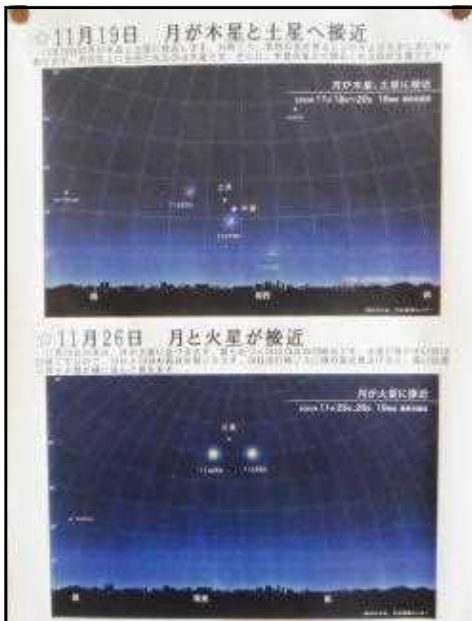
生徒の皆さんは、気付いていると思います。今、校内に、「天体に関わる最新情報」が掲示されています。理科の担当の秋庭教諭が作成し掲示してくれています。



校内を歩き回っている時、その掲示物の前で足を止め、じっくりと時間を掛けて読んでいる3年生に出会いました。新しい掲示物（12月バージョン）が貼られたことに気づき、目を通していたようです。これを見て、最近少し星を眺める時間が増えたといいます。

今、「主体的な学習」が大切だと盛んに言われています。掲示物や配布物は、関心のない人たちにとっては、ただの紙切れでしかありません。この紙切れに意味を見出し、自分のプラスにすることができるかが、まさに生徒の皆さん一人一人の「主体性」が試されているのだと思います。

色々なものに自分を成長させるヒントが隠されています。小さなきっかけが人生を大きく左右することだってあるかもしれません。



私も、掲示物を見てから、日没後の散歩で星を時折眺めるようになりました。星を見上げる時は必ず立ち止まってくださいね。

木工室が盛り上がっていたので、声につられてのぞきに行くと…。

2年生技術科の時間、木材が木目の方向で強度が違うことの学習。どんな状態の木材が空手チョップで割れるのか？ 実体験から学ぶ授業です。相当うすい板にしても、木目の向きによっては簡単に板は割れません。チャレンジャー生徒の最後の一撃で板が割れたときは、歓声があがりました。

